

Ⅲ. スキルアップ交流会

会員博物館の実務に携わる職員が相互に交流し、併せて資質の向上や学芸活動の充実を図ることを目的に実施しました。

- ・開催日時：令和元年12月4日（水）～12月5日（木）
- ・開催場所：瀬戸内海歴史民俗資料館、琴平海洋博物館他
- ・研修参加者：10 博物館 19 名
- ・研修内容：瀬戸内海歴史民俗資料館にて講座「瀬戸内海の手難」、博物館見学、香川県立ミュージアム見学、意見交換会。
- 金刀比羅宮、表書院、高橋由一館、宝物館、琴平海洋博物館見学。
- ・交流会及び意見交換会：琴平グランドホテル「桜の抄」



瀬戸内海歴史民俗資料館にて研修・見学



香川県立ミュージアム見学



琴平海洋博物館見学

Ⅳ. 総会

◇ 令和2年度通常総会 ◇

令和2年度通常総会は、新型コロナウイルスの感染機会を回避し、安全に資するため、令和2年7月1日（火）にTKP ガーデンシティ PREMIUM 田町（東京都港区）にて小規模開催され、全ての議案が原案通り採択されました。

また、小規模開催のため、視察研修等はありませんでした。



◇ 役員 ◇

会 長

青木 治 横浜みなと博物館 館長

副会長

鈴木 浩司 船の科学館 館長

小池 信之 名古屋海洋博物館 館長

監 事

森川 雅行 (株)不動産トラ 執行役員副社長

伊藤 隆夫 元企画委員

◇ 企画委員会 ◇

飯沼 一雄 船の科学館（委員長）

島宗 美知子 横浜みなと博物館（委員長代行）

椿原 靖弘 フェルケール博物館

田村 隆文 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

酒井 祐次郎 日本郵船歴史博物館

加藤 浩司 名古屋海洋博物館

濱田 みゆき 大和ミュージアム



みなとの博物館 ネットワーク・フォーラム

Port Museum Network Forum

Port
Museum
Network
Forum

16

August 2020

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム事務局
（一般社団法人ウォーターフロント協会内）
〒108-0023 東京都港区芝浦 3-11-9 武藤ビル
TEL：03-3453-4191 FAX：03-3453-0252
E-mail wf@waterfront.or.jp
<https://www.waterfront.or.jp/portmuseum/>

ご挨拶



会 長 青 木 治

横浜みなと博物館 館長

感染拡大が止まらない！

今年 1 月から感染が拡大した新型コロナウイルスは、わが国そして世界中に今なお計り知れない影響を及ぼし続けています。会員館におかれましては、臨時休館をはじめ、マスクの着用、手指消毒など

感染防止策の徹底、展覧会やイベントの中止など大きな影響を受けていることと思います。当フォーラムでも、5 月に“博多港ベイサイドミュージアム・博多ポートタワー”において予定していた通常総会の中止を余儀なくされました。総会の開催を引き受けていただき、準備にあたっていただきました福岡市の皆さまには厚くお礼申し上げます。

さて、今回の感染症の影響で私が勤めている横浜みなと博物館でも3か月間休館しましたが、この機会に収蔵品・資料の整理、船舶模型の修理、Web での情報発信の検討など、普段できなかったことに取り組みました。その中で、特に Web での情報発信の重要性を強く感じました。通常、博物館では展示資料の観覧やイベント・教室への参加を通じて、海・船・港などを直接体感していただくのですが、休館の場合はそれができません。今回のように長く休館が続く場合でも、博物館の役割をしっかりと果たすため、Web を通じての展示案内、イベント等への参加を可能とする仕組みが必要だと痛感しました。Web の充実は、博物館の魅力やサービスの向上につながり、入館者やファンの増加も期待できると思います。会員館の中には Web や SNS を活用した先進的な取り組みをされている館も多数ありますので、ぜひ参考にされてはいかがでしょうか。

最後になりますが、会員の皆さま、特に特別会員、賛助会員の皆さまには引き続き会員館へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I. 助成事業

令和2年度の助成事業として次の9事業が決定しました。

1	横浜みなと博物館	企画展「日本の練習船～海の上の学校」(仮称)
2	名古屋海洋博物館	南極観測船ふじ開館35周年記念特別展「南極に渡った動物たちと謎解きゲーム～子猫のたけしからの挑戦状～」(仮)
3	呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)	令和2年度呉市海事歴史科学館 企画展展示・パンフレット英語化
4	関門海峡ミュージアム	かんもん海峡・門司港レトロこども絵画コンクール
5	みなとオアシス“渚の駅”たてやま(館山市立博物館分館)	みなとオアシス“渚の駅”たてやまポスター作成
6	日本郵船歴史博物館	企画展「節目の船たち(仮)」(チラン制作)
7	うみてらす14	PRパンフレットの印刷
8	敦賀市立博物館	こども向け敦賀市立博物館ガイドブック作成
9	琴平海洋博物館	屋外展示品PR用リーフレット作成(日本語/英語 両面印刷)

II. 情報誌「港湾」掲載「港と船」

(公社)日本港湾協会発行の月刊情報誌「港湾」に「港と船」を掲載しています。

＜2019年10月～2020年8月号掲載＞

10月号 「南極観測船ふじ」の果たした役割

名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ

11月号 “みなと横浜”と氷川丸 日本郵船歴史博物館

12月号 二つの海軍工廠と戦艦「大和」

呉市海事歴史科学館

1月号 青函連絡船と青森

青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

2月号 練習帆船「進徳丸」 神戸大学海事博物館

3月号 船と天体観測 東京海洋大学明治丸海事ミュージアム

4月号 新潟税関御備船“新潟丸” 新潟市歴史博物館

5月号 日本海交流センター・帆船海王丸(海王丸パーク)

日本海交流センター・帆船海王丸

6月号 神力丸漂流奇譚-板子一枚下は地獄-

瀬戸内海歴史民俗資料館

7月号 港町青森400年 あおもり北のまほろば歴史館

8月号 海面清掃兼油回収船「Dr.海洋」「クリーンはりま」

神戸築港資料館ピアしっくす

令和元年度は次の13事業を実施しました。



横浜みなと博物館 開館30周年記念展「港・ヨコハマの1980年代」



新潟市歴史博物館 企画展「地図と古写真でみる新潟の文明開化展」



神戸大学海事博物館 企画展「和船の活躍した時代」



鳥羽市立海の博物館 企画展「鳥羽の編んだ～SEAわ～」



海とくらしの史料館 25周年企画「マンボウ祭」



呉市海事歴史科学館 第27回企画展 関連講演会「海底に眠る軍艦」



名古屋海洋博物館 企画展「古地図から学ぶ尾張の歴史～名古屋港から防災を考える～」



瀬戸内海歴史民俗資料館 テーマ展「板子一枚下は地獄 - 瀬戸内海の海難 -」



関門海峡ミュージアム 夢とロマンの帆船模型展



みなとオアシス“渚の駅”たてやま施設パンフレット印刷



うみてらす14 PRパンフレットの印刷



新上五島町鯨賓館ミュージアムリーフレット印刷